



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月31日

上場会社名 明星工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 1976 URL <https://www.meisei-kogyo.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳瀬 徹次
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 田中 厚生 TEL 06-6447-0275
半期報告書提出予定日 2024年11月11日 配当支払開始予定日 2024年11月22日
決算補足説明資料作成の有無: 無
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	31,576	18.8	3,925	44.2	4,257	44.9	2,941	32.0
2024年3月期中間期	26,578	3.3	2,722	△2.8	2,938	△5.8	2,228	5.2

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 4,346百万円 (46.5%) 2024年3月期中間期 2,966百万円 (21.1%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	60.25	—
2024年3月期中間期	44.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期中間期	84,892	66,262	77.4	1,345.13
2024年3月期	84,432	63,868	75.1	1,299.12

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 65,729百万円 2024年3月期 63,387百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	14.00	—	41.00	55.00
2025年3月期	—	21.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	26.00	47.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 有

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	63,000	4.3	7,800	△3.2	8,350	△2.3	6,000	△3.9	122.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期中間期	56,386,718株	2024年3月期	56,386,718株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	7,521,791株	2024年3月期	7,594,300株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年3月期中間期	48,814,097株	2024年3月期中間期	49,807,667株

(注) 期末自己株式数には役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めて記載しております。また、期中平均株式数（中間期）の算定に当たり、その計算において控除する自己株式に、役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(収益認識関係)	8
3. 補足情報	9
(1) 受注高、売上高及び受注残高の状況	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調を維持する一方で、海外景気の下振れや物価の上昇等、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもと、当社グループの当中間連結会計期間の受注高は、建設工事業における海外大口案件の獲得もあり、32,825百万円(前年同期比0.4%増)の計上となりました。売上高は、建設工事業における国内メンテナンス工事が堅調に推移した結果、31,576百万円(同18.8%増)の計上となりました。また、利益面につきましては、販管費の抑制効果もあり、営業利益は3,925百万円(前年同期比44.2%増)、経常利益は4,257百万円(同44.9%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は2,941百万円(同32.0%増)の計上となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①建設工事業

メンテナンス、大口工事ともに順調に推移し、売上高は28,116百万円(前年同期比21.1%増)、セグメント利益は3,701百万円(同37.3%増)の計上となりました。

②ボイラ事業

国内案件が堅調であった事により、売上高は3,460百万円(前年同期比2.9%増)、セグメント利益についてはコスト抑制により、218百万円(同901.3%増)の計上となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当中間連結会計期間末における流動資産は57,211百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,872百万円減少いたしました。主な要因は受取手形・完成工事未収入金等の減少1,470百万円、現金預金の減少1,400百万円であります。固定資産は27,680百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,332百万円増加いたしました。主な要因は有形固定資産の増加1,723百万円、投資有価証券の増加1,353百万円であります。

この結果、資産合計は84,892百万円となり、前連結会計年度末に比べ460百万円増加いたしました。

(負債)

当中間連結会計期間末における流動負債は14,155百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,801百万円減少いたしました。主な要因は支払手形・工事未払金等の減少1,551百万円、契約負債の減少624百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少600百万円であります。固定負債は4,474百万円となり、前連結会計年度末に比べ867百万円増加いたしました。主な要因は長期借入金の増加600百万円、繰延税金負債の増加541百万円であります。

この結果、負債合計は18,630百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,933百万円減少いたしました。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産合計は66,262百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,394百万円増加いたしました。主な要因は親会社株主に帰属する中間純利益の計上による増加2,941百万円、その他有価証券評価差額金の増加976百万円、剰余金の配当による減少2,007百万円であります。

この結果、自己資本比率は77.4%(前連結会計年度末は75.1%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、当第2四半期(中間期)連結業績等を勘案した結果、2024年5月10日の決算短信で公表いたしました数値を次のとおり修正しております。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想(A)	58,000	7,200	7,450	5,200	106	57
今回修正予想(B)	63,000	7,800	8,350	6,000	122	85
増減額(B-A)	5,000	600	900	800	—	—
増減率(%)	8.6	8.3	12.1	15.4	—	—
前期実績	60,377	8,061	8,548	6,243	126	06

なお、業績予想につきましては、当社が現時点において入手可能な情報に基づき判断したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。修正が必要となった場合は速やかに公表いたします。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	31,390	29,990
受取手形・完成工事未収入金等	26,544	25,073
有価証券	300	300
未成工事支出金	536	750
商品及び製品	337	331
原材料及び貯蔵品	196	177
その他	783	592
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	60,083	57,211
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	10,290	10,837
機械・運搬具	5,064	5,073
土地	11,433	11,433
その他	4,182	5,532
減価償却累計額	△14,215	△14,397
有形固定資産合計	16,754	18,478
無形固定資産		
	92	195
投資その他の資産		
投資有価証券	4,812	6,190
投資不動産	1,915	1,892
退職給付に係る資産	360	427
繰延税金資産	79	108
その他	449	437
貸倒引当金	△116	△49
投資その他の資産合計	7,501	9,006
固定資産合計	24,348	27,680
資産合計	84,432	84,892

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	9,180	7,629
買掛金	283	256
1年内返済予定の長期借入金	700	100
未払法人税等	1,234	1,221
契約負債	2,537	1,913
賞与引当金	518	499
役員賞与引当金	67	—
完成工事補償引当金	56	95
工事損失引当金	—	2
その他	2,377	2,438
流動負債合計	16,956	14,155
固定負債		
長期借入金	100	700
退職給付に係る負債	133	135
役員退職慰労引当金	146	117
役員株式給付引当金	100	56
繰延税金負債	2,260	2,802
再評価に係る繰延税金負債	483	483
資産除去債務	16	16
その他	366	163
固定負債合計	3,607	4,474
負債合計	20,564	18,630
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,889	6,889
資本剰余金	1,000	1,000
利益剰余金	55,739	56,673
自己株式	△4,201	△4,146
株主資本合計	59,426	60,416
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,738	2,715
土地再評価差額金	958	958
為替換算調整勘定	1,008	1,400
退職給付に係る調整累計額	253	238
その他の包括利益累計額合計	3,960	5,313
非支配株主持分	480	532
純資産合計	63,868	66,262
負債純資産合計	84,432	84,892

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
完成工事高	26,578	31,576
完成工事原価	21,527	25,206
完成工事総利益	5,051	6,370
販売費及び一般管理費	2,328	2,444
営業利益	2,722	3,925
営業外収益		
受取利息	48	60
受取配当金	99	133
不動産賃貸料	110	116
為替差益	1	—
投資事業組合運用益	—	72
貸倒引当金戻入額	—	28
その他	46	48
営業外収益合計	306	460
営業外費用		
支払利息	2	2
為替差損	—	27
不動産賃貸原価	66	70
その他	20	29
営業外費用合計	89	129
経常利益	2,938	4,257
特別利益		
投資有価証券売却益	—	29
特別利益合計	—	29
税金等調整前中間純利益	2,938	4,287
法人税、住民税及び事業税	694	1,204
法人税等調整額	△24	89
法人税等合計	670	1,294
中間純利益	2,267	2,993
非支配株主に帰属する中間純利益	39	52
親会社株主に帰属する中間純利益	2,228	2,941

(中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	2,267	2,993
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	419	976
為替換算調整勘定	286	391
退職給付に係る調整額	△8	△15
その他の包括利益合計	698	1,352
中間包括利益	2,966	4,346
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,926	4,294
非支配株主に係る中間包括利益	39	52

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	2,938	4,287
減価償却費	347	318
のれん償却額	—	12
貸倒引当金の増減額(△は減少)	11	△67
工事損失引当金の増減額(△は減少)	—	2
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△3	△28
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	△3	△35
その他の引当金の増減額(△は減少)	△32	△48
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△2	△66
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△48	△20
受取利息及び受取配当金	△147	△194
支払利息	2	2
為替差損益(△は益)	△81	71
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△29
売上債権の増減額(△は増加)	5,811	1,470
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△282	△214
棚卸資産の増減額(△は増加)	△112	25
契約負債の増減額(△は減少)	1,121	△624
仕入債務の増減額(△は減少)	△980	△1,599
その他	△354	△697
小計	8,182	2,562
利息及び配当金の受取額	147	196
利息の支払額	△2	△2
法人税等の支払額	△1,372	△1,204
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,954	1,551
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△84	△84
定期預金の払戻による収入	84	84
投資有価証券の取得による支出	△8	△42
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	8
有形固定資産の取得による支出	△1,655	△1,870
投資事業組合からの分配による収入	59	120
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	5
事業譲受による支出	—	△130
その他	139	567
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,465	△1,340
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	700
長期借入金の返済による支出	—	△700
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の処分による収入	17	46
配当金の支払額	△1,199	△2,002
非支配株主への配当金の支払額	△6	△10
その他	—	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,187	△1,966
現金及び現金同等物に係る換算差額	235	325
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,536	△1,430
現金及び現金同等物の期首残高	29,004	31,371
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	24
現金及び現金同等物の中間期末残高	33,540	29,965

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	建設工事業	ボイラ事業	計	調整額 (注1)	中間連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
日本	19,756	3,324	23,080	—	23,080
アジア	3,459	26	3,486	—	3,486
その他	—	12	12	—	12
顧客との契約から生じる収益	23,215	3,363	26,578	—	26,578
外部顧客への売上高	23,215	3,363	26,578	—	26,578
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	76	76	(76)	—
計	23,215	3,439	26,655	(76)	26,578
セグメント利益	2,695	21	2,717	5	2,722

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	建設工事業	ボイラ事業	計	調整額 (注1)	中間連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
日本	25,152	3,394	28,546	—	28,546
アジア	2,963	66	3,030	—	3,030
その他	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	28,116	3,460	31,576	—	31,576
外部顧客への売上高	28,116	3,460	31,576	—	31,576
セグメント間の内部売上高又は 振替高	6	104	111	(111)	—
計	28,122	3,565	31,688	(111)	31,576
セグメント利益	3,701	218	3,919	6	3,925

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、(セグメント情報等)に記載のとおりであります。

3. 補足情報

(1) 受注高、売上高及び受注残高の状況

a. 受注高

区 分	2024年3月期 中間期		2025年3月期 中間期		対前年同期 増減	2024年3月期	
	金額(百万円)	%	金額(百万円)	%		金額(百万円)	%
建設工事業	29,007	88.7	29,506	89.9	499	52,015	89.8
ボイラ事業	3,699	11.3	3,319	10.1	△380	5,939	10.2
合 計	32,706	100.0	32,825	100.0	118	57,955	100.0

b. 売上高

区 分	2024年3月期 中間期		2025年3月期 中間期		対前年同期 増減	2024年3月期	
	金額(百万円)	%	金額(百万円)	%		金額(百万円)	%
建設工事業	23,215	87.3	28,116	89.0	4,900	53,449	88.5
ボイラ事業	3,363	12.7	3,460	11.0	97	6,927	11.5
合 計	26,578	100.0	31,576	100.0	4,998	60,377	100.0

c. 受注残高

区 分	2024年3月期 中間期		2025年3月期 中間期		対前年同期 増減	2024年3月期	
	金額(百万円)	%	金額(百万円)	%		金額(百万円)	%
建設工事業	25,644	80.6	19,809	80.8	△5,835	18,418	79.2
ボイラ事業	6,166	19.4	4,700	19.2	△1,465	4,841	20.8
合 計	31,810	100.0	24,509	100.0	△7,301	23,260	100.0